

令和5年度 第4回瑞浪市男女共同参画社会推進会議要旨

日時:令和5年3月25日(月) 13時30分～15時10分

会場:瑞浪市保健センター 3階大会議室

出席者(敬称略):渋谷典子、成瀬良美、浅沼克郎、野田順子、大島紀美夫、中山千鶴、丸山良美、大竹悦子、安藤士月、唐蓉嵐、須藤茂美、鈴木実千江、西尾正浩、安藤友美、柴田洋子 (欠席:古澤辰広、宇井壮五)

〈事務局〉 まちづくり推進部長 小木曾昌弘、生活安全課長 工藤雄一
生活安全課人権啓発係 永田智恵、渡邊栄子

議事:(1)令和6年度 瑞浪市男女共同参画市民講演会(案)について
(2)令和5年度 瑞浪市男女共同参画社会推進会議活動報告(案)について
(3)令和6年度 瑞浪市男女共同参画社会推進会議活動計画(案)について
(4)第3次みずなみ男女共同参画プランについて

内容

(進行:事務局)

1. まちづくり推進部長あいさつ

(部長) 省略

2. 座長あいさつ

(座長)お足もとが悪い中、ご参集いただきましてありがとうございます。能登半島地震のこともあり、心が落ち着かないこともありますが、プランの41頁から43頁に防災について記載されていますとおり、瑞浪市としても、男女共同参画の視点からの防災を重点課題と捉えています。また、新たな施策として、31頁から32頁に、若者の社会参画の推進が施策に載っています。そして、この会議は、77頁の瑞浪市男女共同参画社会推進会議要綱に基づいて開かれており、第2条の意見を求める事項について、(1)男女共同参画プランの推進に関する事。 (2)男女共同参画社会推進に伴う意識の改革、イベント等の企画及び開催に関する事。 (3)地域における各種団体等との連携及び調整に関する事。となっています。今後ともよろしくお願いします。

3. 議事

(1)令和6年度 瑞浪市男女共同参画市民講演会(案)について

(座長)議事1について、事務局から説明願います。

(事務局) (資料に基づき説明)

(参加者)講演会はできれば1月という話でしたが、市の職員で被災地に派遣された方の話をリアルタイムで聞きたいので、もっと早い時期の開催は考えられませんか。

(事務局)日程は、1月でなくてもよいです。会場の空き状況にもよりますが、時期は変更可能です。来年度は、全国規模の祭典である国民文化祭や、市政70周年関連のイベント等、行事が目白押しですので、日程調整につきましては、もう少しお時間がかかります。

(事務局)リアルタイムでということであれば、来年度第1回目の推進会議の後に、渋谷座長を講師として学習会を開催する予定ですので、その中で、災害支援に派遣された市の職員にも参加してもらい、報告をしていただくのはいかかでしょうか。

(座長)学習会の講師を担当することになりますので、男女共同参画の視点で防災・災害復興を考えるという点において、私ども NPO 法人参画プラネットは、2005年にトヨタ財団から助成金を受け、

女性の視点で考える防災・災害復興プロジェクトを行いましたので、そこからの変化等、防災の視点での講演会を開催できたらと思います。

(参加者)地震はいつどこで発生するか分かりません。最近もありましたよね。第3次プランで特に力を入れたほうが良い課題として、男女共同参画の視点からの防災、自治会における女性の活躍推進などがあります。自治会役員については、行政の働きかけで、各地域で動きがあるようです。

現時点では、小山内さんの実践的なお話と、パネリストとして地域の方が参加していただければ、理解が進むと思いますので、防災に関する講演が良いと思います。日頃から、男女共同参画の目線で、世の中がどうなっているのか考え、社会をつくっていけば、いざというときに間に合うのではないかと思います。

(座長)パネリストの候補に挙がっている日高橋子さんは、東日本大震災の際、被災した陸前高田市に、名古屋市から保健師として、1年派遣されていました。名古屋市男女共同参画推進センターを運営しているときに、日高さんと、陸前高田市の方も交えてシンポジウムを行ったことがあります。現在は中京学院大学にいらっしゃいますので、連絡はとれます。

アンケートはいつまでに出せばよいですか。

(事務局)本日、出せる方はご提出いただきたいです。迷ってみえる方は、3月29日(金)までに、ご連絡いただけると助かります。電話、メールでも結構ですので、よろしくお願いします。

(座長)他に何かありませんか。

<間>

(座長)他にご質問がないようですので、議事1は承認されました。

(2) 令和5年度 瑞浪市男女共同参画社会推進会議活動報告(案)について

(座長)議事2について、事務局から説明願います。

(事務局) (資料に基づき説明)

(座長)今年度開催した講演会の講師の、中村奈津子さんからメッセージを預かっています。アンケートにたくさんの意見を書いてくださり感激しましたということです。

(座長)何か質問はありませんか。

<間>

(座長)ご質問がないようですので、議事2は承認されました。

(3) 令和6年度 瑞浪市男女共同参画社会推進会議活動計画(案)について

(座長)議事3について、事務局から説明願います。

(事務局) (資料に基づき説明)

(座長)何かご質問はありますか。

<間>

(座長)ご質問がないようですので、議事3は承認されました。

(4) 第3次みずなみ男女共同参画プランについて

(座長)議事4について、事務局から説明願います。

(事務局) (第3次みずなみ男女共同参画プラン及び概要版に基づき説明)

(座長)今年度最後の会議となります。男女共同参画全般について、なんでも結構ですのでご発言いただければと思います。

(参加者)地震については、いろいろと考えさせられます。自分のできることは支援したいと感じました。

(参加者)東日本大震災では、原発の問題もあり、ボランティアで被災地に行きたいと思っても何もできないと痛感しました。今日の新聞で、男性の相談先が少ないという記事を見て、そういう現実があることを知りました。広報2月号の成人式の記事の市長のコメントの中で、夢を実現するにはそれなりの覚悟が必要とありました。男女共同参画プランの計画期間は10年間です。プランを策定しただけでなく、次に実行していくことが大切です。地域からの推薦で推進会議メンバーとなりましたが、地域で役員決めをする際に、女性も活躍できるような力になりたいと思っています。

(参加者)電車に、男性専用がないのが不思議です。男性目線も必要なのではと感じます。

(参加者)稲津地区で断水した際、トイレが流れないなど大変な思いをしました。過去の災害時の恐怖を感じ、防災士の資格を取得しました。少しでも瑞浪市のために頑張っていきたいと思っています。

(参加者)皆さんの意見を聞くことが大変刺激となり、良い経験をさせてもらいました。

(参加者)今回出来上がった、男女共同参画プランを見れば見るほど面白いです。いかに活用していくかが重要ですので、概要版をいろいろな機会と捉えて出していき、目に留めていただくよう地道な活動が大事なのではないかと感じました。

(参加者)令和6年度の講師については、迷っています。防災も大事ですし、地域で活躍していらっしゃるパネリスト候補者の東さんの話も聞きたいです。

パネリストの候補者の中村さんにつきましては、岐阜県の事業である、岐阜で活躍する女性(ぎふジョ!)に、瑞浪市が推薦されましたが、素晴らしい活動をしていらっしゃるの、推薦するにふさわしい人だと思います。

(参加者)世の中の流れで、男性が育児休暇を取得し夫婦で子育てをしているという話を聞いたり、女の子がスラックスで通学している姿を見かけたりするようになりました。渋谷先生方の地道な活動のおかげでここまで来たと思います。

(参加者)中国と日本で暮らしたことがあります。中国では災害にあった経験がありません。瑞浪市も大きな台風や地震は無いですが、テレビを見ていると、日本は災害が多いと感じます。また、上野千鶴子さんの東京大学でのスピーチは、中国で反響を呼びました。両方の講師のお話を聞きたいです。

(参加者)来年度から、地区の自治会の役員になりました。新年度の各種団体の役員に、地域からぜひ女性を推薦してほしいと言われていますが、なかなか難しいです。自治会は、長い目をもって進めていかないと追いついていかないと痛感しました。

(参加者)この会議を代表して、人権施策ネットワーク会議に出席しました。専門職の方の話を聞いて大変だと感じました。人権のこと、地域のことを知ることができて良かったです。防災については、災害時に高齢者がいる場合、どうやって避難したらいいのか、どういう人に相談したらいいのか、自分はどうしたらいいのかということを知ることができると有難いです。

(参加者)47災害もあり、地域でいち早く駆けつけることができる消防団の存在は大切であると思っています。現在、消防団や区の役の引き受け手がいません。快く役を引き受けてもらえるよう、消防団の大切さをもっと感じてほしいです。

(参加者)男女共同参画は、いろいろな所で進んでいると思いますが、市民意識調査の結果によると、男女が平等だと感じている人の割合が、十数パーセントということで、これが実態なのかなという印象を受けました。講演会につきましては、災害が続いていますし、地球温暖化の影響もあり、いま

まで災害が無かった地域でも、何が起きるか分かりません。ですので、防災に関する講演会が良いと思います。一方で、市政70周年の講演会ですので、講師については迷っています。

(参加者)防災も大事であると改めて感じました。地域での防災の役割というのを改めて認識したほうが良いと感じました。今日の新聞で、全国的に男性の相談窓口が少ない中、岐阜県は男性専用の総合窓口を設けているという記事を見て誇らしく思いました。

(座長)突然、女性を自治会長にとか、会社の社長にというのは大変です。経験が無いまま役職に就くと、女性だから駄目だと言われてしまう可能性があります。女性が2名就任すれば、比較されます。女性が3名以上となれば、女性だからと言われなくなります。3割の人が加わると組織は変わっていくと思います。地域の方の意識が変わり、女性も関わってもらおうという意識になっていくとよいですね。地域で支え合うことは、防災の視点でも大切なことです。毎日の生活が安心・安全なものに繋がっていくと思います。

(事務局)当市は、1年任期の自治会と、2年以上任期のある、まちづくり推進組織があり、継続してまちづくりを行うことができるようになっています。今年度は、まちづくり推進組織の会長を、女性が引き受けてくださった地区があります。皆さんで支えていきたいと思っています。

(座長)他にご質問・ご意見ありませんか。

<問>

(座長)ご質問がないようですので、議事4は承認されました。

4. その他

(事務局)それでは続きまして、「4、その他」に移ります。

- ・人権啓発冊子「ちょっといい話13」の紹介
- ・市の組織再編

令和6年度4月の組織再編により、現在事務局をしております生活安全課が所管する業務は、二つの課に分かれます。男女共同参画や人権に関することなどを担当する「人権啓発係」は、新設される「みずなみ未来部」の中に置かれます。現在の「市民協働課」に移ります。それ以外の防犯、防災、交通安全に関することは、総務部に新しくできる「危機管理課」が担当することになります。従いまして、来年度から当推進会議の担当は、西分庁舎にあります「市民協働課」となります。4月以降は、市民協働課からご連絡させていただきますので、よろしくお願いいたします。

(事務局)本日の会議、全体を通してのご質問やご意見等、ございませんか。

<問>

(事務局)皆様におかれましては、地域及び各団体からの代表として推進会議にご協力いただき、誠にありがとうございました。今後ともご協力の程、よろしくお願いいたします。

プランのことに戻りますが、プラン20頁の用語解説にある「無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)」については、今年度、皆さんと開催した男女共同参画市民講演会のテーマとし、反響が大きかったです。また、令和4年度にプランに対する提言書を、この会議から提出しています。この会議から提出された提言書がプランの根底にあるという意識で、このプランをご覧いただきたいと思っています。

それでは、これもちまして、令和5年度 第4回瑞浪市男女共同参画社会推進会議 を閉会します。長時間にわたり、お疲れ様でした。お忘れ物のないよう気をつけてお帰りください。

ありがとうございました。

閉会